

愛知山労

愛知県勤労者山岳連盟
機関紙

2012年1月20日発行
No. 470 (第43期10号)
〒454-0055

名古屋市中川区十番町2-8 栄和産業(株)ビル2F
TEL/FAX 052-654-1210

<http://aichirousan.web.fc2.com/>



厳冬期の風物詩・樹氷(2012年1月8日 綿向山にて)

《目次》

巻頭言	年が明けて。課題山積。みんなで乗り切ろう！	2
案内	県連第44回定期総会の開催について(招請)	3
	2月26日、「愛知県登山研究集会2011」に参加を	4
	「リーダー養成を考える」－誰もがこなせるリーダーを育てるために	
遭対部	1月27日 冬山合宿遭対報告会議を開きます 他	5
	2012.1/14・15県連氷雪技術講習会 御嶽に24名！	6
スケジュール		8

巻頭言

年が明けて。課題山積。みんなで乗り切ろう！

会長・理事長 洞井孝雄

冬合宿はいかがでしたか？

昨年は3.11の震災と津波、それを受けて福島原発事故と、自然災害と人間が引き起こした最悪の事故が重なった年でした。

今年こそは新たなすばらしい年に、と期待したいのはやまやまですが、年末から武器輸出三原則の大幅な緩和とか、年明け早々には欧州債務危機とか、消費増税案とか、今年も国内外ともにあまりいい方向に向かってはいないようです。

さて、新しい年になっても、県連の活動は相変わらず続きます。1月の第三週末には、氷雪技術講習会の実技が御嶽で実施されました。第五週末(28日・29日)には同じく御嶽で東海ブロックの雪崩講習会、30日の積雪期救助訓練の机上講習のあと、2月に入ると、5日に救助訓練実技、11日(土)・12日(日)は全国総会、26日(日)は「愛知県登山研究集会」、そして、毎週金曜日は3月の県連総会をにらんだ理事会が続きます。

3月4日(日)は愛知県勤労者山岳連盟第44回定期総会です(招請状は、今月の『労山愛知』にも掲載するとともに、各会あてに送付、または配布します)。2月の全国総会では、これまでみなさんに討論をお願いし、全国評議会などでも反対の意思表明をしてきた「個人会員制度」にかかわって、導入の是非が採決される予定になっています。昨年開かれた全国評議会では、全国連盟は「評議会の討議を受けて、年内に全国総会の議案を作成・配布する」ことを約束しました。約束どおり、年内に議案が出されてはきましたが、その内容は、第二次案とほとんど変わりなく、とても評議会の中で出された意見をまともに反映されたものとはいえないようなものです。このまま推移すると、いったいどうなってしまうのだろう、と心配になってしまうのですが、愛知県連では一層の組織拡大の取り組みをお願いして、全国総会へ出席する愛知の代議員の背中を支えてやっていただきたいと思います。全国総会の結果についても、第43期の活動総括や次期方針とともに、県連総会では討議していただくことになるかもしれません。

2月26日に予定されている愛知県登山研究集会も、だんだんと日程がおしつまってきました。この『労山愛知』に要項を掲載したとおり、『「リーダー養成を考える」－誰もがこなせるリーダーを育てるために－』をテーマに、各会のリーダーに対する認識やパーティー行動についての意識などをまとめたアンケート結果や、これまでに県連に報告された事故事例のなかから、リーダーやメンバーの問題、あるいはパーティーに関わる認識などの点が大きく関わっているのではないかと、というケースについて討議したり、各会におけるリーダー像、リーダー養成の現状や方向性など、それぞれの会における経験なども持ち寄って話し合うための準備がすすめられています。各会から、多くの仲間が参加してくださることを期待しています。

今年も課題山積。加盟団体、連盟員のみなさんの力を結集して乗り切りましょう。

2012年1月20日

各 位

愛知県勤労者山岳連盟
会長 洞 井 孝 雄

県連第44回定期総会の開催について(招請)

毎日の活動ご苦労様です。

愛知県勤労者山岳連盟規約第7条第1項に基づき、下記のとおり定期総会を開催します。

第43期の活動総括と、第44期の活動方針を決定する大切な総会です。

ご多忙のこととは思いますが、万障繰り合わせの上、出席してくださるよう招請します。

記

愛知県勤労者山岳連盟第44回定期総会

- ▲と き 2012年3月4日(日)午前9時30分～5時
- ▲ところ 愛知県勤労者山岳連盟事務所
(名古屋市中川区十番町2-8 栄和産業(株)ビル2F)
- ▲対 象 県連加盟山岳会選出の代議員(会員30名につき1名、端数切り上げ)および県連役員、理事(役員、理事は代議員にはなれません)
- ▲議 題 ①第43期県連活動の総括および第44期方針について
②第43期決算について
③第44期予算について
④第44期役員選挙について
⑤その他

以上

2月26日、「愛知県登山研究集会2011」に参加を

「リーダー養成を考える」－誰もがこなせるリーダーを育てるために

2月26日(日)、「愛知県登山研究集会2011」を開催します。

愛知県連では、基本的に一年置きに愛知県登山研究集会(以下「県登研」)を開催してきました。この県登研は、その時々設けられたテーマについて、問題点や事例を持ち寄り、討論する中で、各会の経験の交流や意見交換を行い、情報を共有し、これからの登山活動に活かしていこうという趣旨で開かれるものです。今回は、「登山のスタンダードづくり」をテーマに、各会の登山の基本的なあり方、意識のベースを共有することを目的としました。今回のテーマは「リーダー養成を考える－誰もがこなせるリーダーを育てるために－」です。各会に対して行った「リーダー養成に関わるアンケート」の集計結果をもとに、山行におけるリーダーの意味と役割、リーダーの果たすべき責任、各山岳会におけるリーダーに対する認識・意識について考えます。同時に、これまで県連盟に報告された事故事例の中から、リーダーの判断やパーティー行動そのものに問題があると考えられるものをケース・ワークし、リーダーに求められるもの、リーダーとメンバーの関係、リーダーとパーティー、パーティーとメンバーとの関係などについてとはいったいどのようなものか、を探ります。はたして各会ではリーダー養成がうまくいっているのか、どのように今後、リーダーを育てていけばいいのか、などについても、参加者同士の討論の仲で深めて行きたいと考えています。ぜひ、多くの仲間の参加を。

愛知県登山研究集会2011

テーマ：「リーダー養成を考える」－誰もがこなせるリーダーを育てるために

趣 旨：山行におけるパーティーとリーダーとの関係、パーティーに責任を負い、ひっばっていくリーダーの役割と責任について明らかにする。みんなの知恵を集めて、「理想のリーダー像」よりは、「的確に判断し、パーティーを安全に登らせ、確実に下山させる」ことのできる普遍的なリーダーを育てる方法を探る。

と き：2012年2月26日(日)9:30～4:30

と ころ：愛知県勤労者山岳連盟事務所(名古屋市中川区十番町)

内 容：①テーマにかかわる問題提起

②資料に基づく基調報告

③分科会に分かれて討議

④全体報告

対 象：愛知県連加盟山岳会の会員なら誰でも参加できます。

参加費：無料。参加申し込みは最寄の理事もしくは県連教育部までFAX(052-654-1210)で申し込んでください。締め切りは2月20日(月)。

遭対部

1月27日 冬山合宿遭対報告会議を開きます

1月27日(金)、冬山合宿遭対報告会議を開きます。

各会とも、合宿報告を30部用意してご出席ください。

合宿実施の中での事故、ヒヤリハット、あるいは問題点や教訓などを持ち寄って交流し、状況を共有することで、今後の各会の安全な山行に視することをねらいとしています。

合宿を取り組ま(め)なかった会の方の参加も歓迎します。

と き：2012年1月27日(金)19時30分～

ところ：県連事務所

議 題：各会の冬山合宿とりくみ報告、その他

2月17日 第5回遭対担当者会議を開きます

今期最後の会議です。遭対担当者または相当者の方は、万障お繰り合わせの上ご出席ください。総会を前に今期の活動総括、次期の活動方針について話し合いたいと考えています。

と き：2012年2月17日(金)19時30分～

ところ：県連事務所

議 題：①事故報告 ②今期の総括と来期の方針(案)③その他

みんなで参加しましょう！ 積雪期救助訓練

積雪期、残念ながら事故が起きてしまったとき、当該のパーティが自らの力で、応急処置から搬出までを行うことができれば事故者にとっては最もベストな対応だといえます。万一の場合、適切に対処できる知識と技術を学び、それを身につけることを目的とした訓練を行います。

【机上講座】

と き：2012年1月30日(月) 19時30分～

ところ：県連事務所

【実技】(実技は机上講座とセットです。実技だけの参加は不可とします)

と き：2012年2月5日(日)

ところ：場所未定

【申込方法】

氏名・所属会名・性別・血液型・生年月日・遭対口数・郵便番号・住所・電話番号・メールアドレス・緊急連絡先(氏名・電話番号)、ならびに参加にあたり、机上のみか実技も受講されるのかを記入して愛知県連盟宛にメール(県連ホームページに申込用紙あり)、または郵送かFAXで送付して下さい。参加費は無料です。 **申込締切：2012年1月27日(金)必着**

メール : aichirousan@gmail.com

郵送先 : 454-0055 名古屋市中川区十番町2-8 栄和産業(株)ビル2F

F A X : 052-654-1210

2012.1/14・15県連氷雪技術講習会

御嶽に24名！



氷雪技術講習会（2012年1月15日 御嶽・田の原にて）

県連盟の氷雪技術講習会の実技が、2012年1月14日（土）・15日（日）の二日間、御嶽の田の原周辺で実施されました。昨年10月から5回にわたって開かれた理論講座を受けて、12月上旬に予定されていた実技が雪不足のために延期、年明けに実施されたもので、講師、スタッフ8名、受講生16名の計24名の参加で実施されました。

参加者は1月13日夜、県連事務所に集合。装備の点検と仕分けをした後、事務所で仮眠。14日早朝、車に分乗して出発。第一日目は、まず、八海山駐車場からスキー場通しに田の原へ向かいました。八海山から三笠山の下まで通っていたテレキャビンが、今年から動いていないことや、スキー場のリフトには登山者は乗れないことも理由でしたが、大きな荷物を担いで、雪面をキックステップで登ること、ラッセルを交代しながら登っていくことなども、大事な講習の項目のひとつでした。昼過ぎに田の原へ到着。テント設営の後、積雪面の観察、雪のブロックの切り出し方などを説明した後、イグルー作りをしました。雪が締っておらず、せっかく作り上げたイグルーが壊れてしまっ、その中での生活を体験させようという狙いは果たせませんでした、なかなか、楽しい作業になりました。ついで、パーティーごとにつぼ足歩行、斜面でのラッセル、アイゼンをつけての歩行練習などを行って一日目の講習は終了。それぞれのテントごとに夕食準備、夕食、そして就寝。

15日は、全員がフル装備で集合。スキー場の最上段の斜面を使って、滑落の事故停止の説明と実技。何度も繰り返し繰り返し反復練習をおこなったあと、斜面でセルフビレイと、

スタンディング・アイス・アックス・ビレイのセット、実際の確保の訓練を行いました。午前11時に、テント・サイトに戻って撤収。12時に八海山に向けて下山開始。途中、ザイルを結び合って、コンティニューアスで行動中の制動確保についての実技をおこなったあと、午後2時過ぎには八海山にくだってきました。初日は曇りのち晴れ、二日目は晴れ、二日間とも気温はマイナス3～5度前後、風がなく、氷雪訓練を実際に繰り返すうえでは絶好のコンディション(冬山の厳しさを受講生に体験してもらうのにはちょっと良すぎる天候かも)に助けられて、多人数ながらも、みっちり実技ができたように感じられた講習会でした。(T.H)

講習会終了後、県連事務所に集まって反省会を行いました。感想のうちのいくつかを紹介します。

- ・ 初めて参加した。できないことがたくさんあるのだということがわかった。
- ・ コンティニューアスでの行動中の確保など、利いてはいたが実際にやったのは初めて。落ちたらたいへんなんだ、ということがよくわかった。
- ・ 氷雪技術のイロハを学んだ。これから買いにフィードバックできるよう頑張りたい。
- ・ 冬のテント生活を経験することが自分の課題だった。ハウツーを知ることができた。
- ・ テント生活でもたついたことは反省。知識だけだった雪山の技術を経験できた。もっと使えるようにしていきたい。
- ・ 初めて講習を受けた。実際にやってみて、自分が覚えるべきことがはっきりしたように思う。
- ・ これまでの講習会よりも雪、天候の条件が良かった。時間が取れて反復練習がいっぱいできた
- ・ 滑落の自己停止、ビレイなど繰り返しできた。他の会のみなさんと一緒に楽しく講習会に参加できた。
- ・ 天気がよく暖かい条件の中ということもあろうが、行動が少し遅かったように思う。てきぱきと行動できるようにしたい。また、重い冬山装備を担いだが、自分なりに厳選して軽量化する努力が必要。
- ・ まだ、朝起きて、テントの中でコンロに火がつくのが遅い。各会ごとに違うが、テント生活での行動が遅い。
- ・ 技術にもバリエーションがある。言われたことだけでなく、これからも何をしていか自分で学びながら広げて行ってほしい。
- ・ 受講生の熱心な姿勢が伝わってきた。そろそろ世代交代の時期を考える頃かな。冬山としてのコンディションはよかった。風もなく暖かな中での講習。今回の状況が冬山と思ってもらっては困る。もっと厳しい状況があることを忘れないで欲しい。
- ・ 天候に助けられて、長時間、繰り返し講習ができた。今回の講習会のなかでは、これまで、雪のコンディションが悪くて滑落の自己停止など、形だけしかできなかったことや、コンティニューアス時の確保など話だけで実際にやってもらうことができなかったことなどについても練習をしてもらうことができた。そういう意味では、雪不足で延期し、山域を変えて実施した甲斐があった。

スケジュール

1月		2月		3月	
1	日	1	水	1	木
2	月	2	木	2	金 理事会24
3	火	3	金 理事会21	3	土
4	水	4	土	4	日 第44回定期総会
5	木	5	日 積雪期救助訓練 実技	5	月
6	金 理事会19	6	月	6	火
7	土	7	火	7	水
8	日	8	水	8	木
9	月	9	木	9	金
10	火	10	金 理事会22	10	土
11	水	11	土	11	日
12	木 自然保護担当8	12	日	12	月
13	金 教育担当5	13	月	13	火
14	土 氷雪技術講習会	14	火	14	水
15	日 実技	15	水	15	木
16	月	16	木 女性をつどい10	16	金
17	火	17	金 遭対担当5	17	土
18	水	18	土	18	日
19	木 女性をつどい9	19	日	19	月
20	金 理事会20	20	月	20	火
21	土	21	火	21	水
22	日	22	水	22	木
23	月	23	木	23	金
24	火	24	金 理事会23	24	土
25	水	25	土	25	日
26	木 組織担当7	26	日 愛知県登山研究集会2011	26	月
27	金 冬山合宿遭対報告会議	27	月	27	火
28	土 東海ブロック	28	火	28	水
29	日 雪崩講習会 実技	29	水	29	木
30	月 積雪期救助訓練 机上			30	金
31	火			31	土

労山愛知締切:2月17日 (3月5日以降のスケジュールは未定です)

ご意見・ご要望・投稿などはメール、または県連事務所あてに郵送してください。

<http://aichirousan.web.fc2.com/> e-mail:aichirousan@gmail.com